

高齢者総合福祉施設 風早の家
令和元年度 第2回運営推進会議 議事録

開催日時	令和元年 7月 30日 (水)
開催場所	(高齢者総合福祉施設 風早の家内) 旧 認知症デイサービス 機能訓練室
出席者	【ご利用者】 1名
	【家族代表】 1名 (特別養護老人ホーム 風早の家 1名)
	【地域包括センター 北条】 1名
	【松山市役所 介護保険課】 1名
	【法人 理事・評議員】 1名
	【地域の方】 町内会長 民生児童委員
	【事業所】 (施設長) 近藤 浩之 (風早の家) 梅田 愛・仲渡 博美 (かしま) 中山 幸恵 (にじいろ) 須賀 賢二・杉森 理代
配布資料	あり

高齢者総合福祉施設 風早の家 全体会	
開会あいさつ (施設長 近藤)	梅雨明けを迎えたと同時に気温が高くなり、利用者の方や職員においても脱水や熱中症に注意が必要な時期となりました。お集まりの皆様もお気を付け下さい。

特別養護老人ホーム 風早の家

(地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護) 運営推進会議

出席者

- 【ご利用者】 0名
- 【家族代表】 1名
- 【地域包括センター 北条】 1名
- 【松山市役所 介護保険課】 1名
- 【法人 理事・評議員】 1名
- 【地域の方】 町内会長 民生児童委員
- 【事業所】(施設長) 近藤 浩之
(風早の家) 梅田 愛・仲渡 博美

事業所からの状況

・活動報告

<利用状況>

《風早の家》

入所者数 29名 (満床) 男性 3名・女性 26名

- (要介護度) 要介護 1 : 1名
- 要介護 2 : 1名
- 要介護 3 : 7名
- 要介護 4 : 10名
- 要介護 5 : 10名

《すばき》

受け入れ地区：苞木・鹿峰・磯河内・和田・小川・鴨之池・麓・柳原・北条辻・猿川・山越・吉藤・菊間町など

- (要介護度) 要支援 2 : 0名
- 要介護 1 : 3名
- 要介護 2 : 5名
- 要介護 3 : 6名
- 要介護 4 : 3名
- 要介護 5 : 0名

稼働率 (月間) : 58.1% 1日平均 5名

受け入れ人数 : 最低利用日 3名 最高利用日 7名

・家族のニーズに合わせて緊急ショート利用やキャンセル等柔軟に対応している。

<活動報告>

- 6/2 (日) カラオケ (特養・ショート)
- 6/10 (月) 日本語研修 (ミャンマー実習生)
- 6/13 (木) 館内研修 (介護記録の書き方について)
- 6/16 (日) 認知症カフェ
- 6/20 (木) 避難訓練

- 6/21 (金) 法人研修 (食中毒について)
- 6/22 (土) 愛媛プロレス観戦 (かなさんどう)
- 6/24 (月) 日本語研修 (ミャンマー実習生)
- 6/28 (金) のぼら 歌のボランティア
- 7/2 (火) もりもりキッズ ふれあい day
- 7/8 (月) 日本語研修 (ミャンマー実習生)
- 7/10 (水) ノーリフトケア研修 (かなさんどう)
- 7/12 (金) 利用者様ご家族によるピアノ演奏会
- 7/14 (日) カラオケ (特養・ショート)
- 7/17 (水) 尺八・詩吟の会
- 7/18 (木) 車椅子空手 (かなさんどう)
- 7/19 (金) 不在者投票 (特養)
- 7/21 (日) 認知症カフェ
- 7/22 (月) 日本語研修 (ミャンマー実習生)
- 7/24 (水) もりもりキッズ ふれあい day
館内研修 (ポジショニングについて)
- 7/26 (金) のぼら 歌のボランティア
- 7/30 (火) 施設交流会 (北条地区 各福祉施設合同)

・この7月からもりもりキッズの園児さんが月に一度来設して交流の場を持つ事となり、ご利用者の方々が喜んで下さっている。他にも他事業所からの行事の誘いや外部からのボランティア訪問も増えているので、少しでも多くのご利用者様に参加して頂けるよう支援していきたい。

<外国人技能実習生について (ミャンマーより 男性2名) >

現在の実習内容

○ご利用者様の生活に関わる間接的な業務

ご利用者様・職員の名前も覚え、掃除・洗濯・掃除・シーツ交換・食事やおやつ、水分の準備・ごみ捨て等の基本的な間接業務は単独で問題なく行えている。

○介護業務

食事介助や食事時の声掛けはほとんどのご利用者様に対し行っている。排泄介助 (トイレへの誘導やトイレ内での介助等) 単独で行えるようになってきている。パット交換については現在職員の見守りの中実施している。

入浴介助については、職員 1~2 名とストレッチャー浴の介助も行えるようになり、リフト浴や一般浴についても、職員の確認のもと、実習生メインで行えるようになった。

○施設内行事ではご利用者様の対応を積極的に行い一緒に楽しんでいる。

○施設内研修・日本語研修にも積極的に参加している。

<p>■ 質疑応答</p>	<p><u>現在の様子</u></p> <p>○月 1 回行っている風早の家全体会議・法人運営会議にて、実習生についての状況報告・現状確認等を行っている。</p> <p>また、週 1 回風早の家・かなさんどう・本部担当者が交代で、週 1 回、ミャンマー実習生の自宅を訪問し、生活全般についての確認・相談・支援を継続して行っている。</p> <p>○ミャンマー実習生と職員との交流会（食事など）定期的を実施している。</p> <p>○実習内容全般について、常に先をみて対応し、職員の気づかないことも気づき、こちらが学ぶべきところも多く、介助内容や声掛け等についても、ご利用者様方から非常に良い評価を頂いている。</p> <p>特になし。</p>
---------------	---

デイサービス かしま（地域密着型通所介護） 運営推進会議	
出席者	【ご利用者】 0名
	【家族代表】 0名
	【地域包括センター 北条】 1名
	【松山市役所 介護保険課】 1名
	【法人 理事・評議員】 1名
	【地域の方】 町内会長 民生児童委員
	【事業所】（施設長） 近藤 浩之 （かしま） 中山 幸恵
事業所からの 状況・活動報告	<ul style="list-style-type: none"> ・利用状況：一日利用定員 18名 利用登録者数 40名 ・男女内訳：男性 10名 女性 30名 ・年齢構成：最高年齢 99歳 女性 最低年齢 67歳 男性 ・介護度： 要支援 1-8名 要支援 2-6名 要介護 1-15名 要介護 2-4名 要介護 3-3名 要介護 4-4名 要介護 5-0名 計 40名 ・その他利用者様の動き（新規契約など）： 7月新規利用者様 3名 サービス変更に伴い利用終了者 3名 ・活動報告： <ul style="list-style-type: none"> ① レクリエーションのご様子 <p>《6月》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様が取り組まれている壁面制作が、レクリエーション専門月刊誌に掲載されました。作成されてみなさま、雑誌に取り上げてみられたことがうれしかったようです。今後もみなさまの作品を雑誌に応募していきたいと思います。 ・久しぶりにそば吉へお出かけしました。みなさまお好きなメニューを注文し、とても楽しそうに召し上がられていました。 ・もりもりキッズの子供さんが交流のため訪問してくれました。今回はパブリックスペースにて行い、歌やダンスを披露してくれ、みなさまとても喜ばれていました。 <p>《7月》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6月の交流会とは別で、各事業所を訪問してくれました。毎回印象的なのが利用者様の笑顔です。近くに来てくれた子供さんの手を握り、優しく声をかけておられました。 ・そうめんパーティーを行いました。そうめんを飯台に盛り付け、みなさま食べたい量を召し上がられていました。季節を感じるお食事は食が進み、職員も一緒に楽しい時間となりました。

■ 質疑応答

・ 今後の課題

○デイサービスかしま・ショートステイすぼきをご利用されていた方が小規模多機能にじいろにサービス変更となりました。複合施設である風早の家が目指す利用者様の受け入れができたと思います。ご利用者様にとって、サービス変更に伴い全く知らない施設に行くのはとても不安だと思います。しかし同じ建物内の事業所であれば、顔なじみの利用者様・職員に会えます。そうすることで不安を軽減し、少しでも長く在宅生活を送れるよう支援していきたいと思いました。

○デイサービスの日中活動では、ご利用者様のお一人お一人が何を必要とし、何がしたいのか把握していきたいと思います。その情報を職員会などで話し合い、個別でできること・集団でできることを利用者様に喜んでいただけるようにしていきたいと思います。

Q（評議員より）職員は大変だと思うけれど、外に行って食事をするのは皆さん喜ばれるのではないのでしょうか。

A（中山より）大変喜ばれています。普段と違って自分の食べたい食事を選ぶ事が嬉しいのではないかと思います。介護度が上がると食べるものにも制限が増えてくるので、利用者様の状態を見ながら曜日を選び、担当ケアマネやご家族と相談しながら話を進めています。

小規模多機能 にじいろ（小規模多機能型居宅介護） 運営推進会議

出席者	【ご利用者】 1名
	【家族代表】 0名
	【地域包括センター 北条】 1名
	【松山市役所 介護保険課】 1名
	【法人 理事・評議員】 1名
	【地域の方】町内会長 民生児童委員
	【事業所】(施設長) 近藤 浩之 (にじいろ) 須賀 賢二・杉森 理代
	<p><利用状況></p> <p>7月登録者数： 12名（男性 4名・女性 8名）</p> <p>要介護1－ 2名</p> <p>要介護2－ 3名</p> <p>要介護3－ 3名</p> <p>要介護4－ 1名</p> <p>要介護5－ 3名</p> <p>(ご利用状況)</p> <p>通い・訪問でのご利用： 7名</p> <p>連泊でのご利用： 5名</p> <ul style="list-style-type: none"> ・要介護5で泊り利用の男性の方が7月22日に体調不良の為入院されました。 ・要介護3で泊り利用の女性の方が6月14日に体調不良の為救急入院されました。 ・要介護度5の女性の利用者様が7月17日に退院され、再利用されています。(特養待ちの方) ・要介護2のショートとデイを利用されていた男性の方が7月1日から泊まりと通いで利用開始になりました。 <p>(利用者様の日常のご様子)</p> <p>○6月24日になないろカフェにみんなで出かけ、お茶をいただきました。いつもと違う雰囲気を楽しまれていました。利用者様で泊まれる方は、「今日は喫茶店に連れてってもらえて、夜がよう眠れるわい。よかったよ。」と言って下さっていました。</p> <p>○6月24日に農家の人にもらった大根をみんなで切って、ままにの外に干しました。干し大根が出来るまで、天気のいい日には見に行き、裏返したりしました。無事6月末に干し大根が出来、取り入れました。</p>

<p>■ 質疑応答</p>	<p>○6月27日に回転寿司に利用者様3名と職員3名引率し行ってきました。久しぶりの外食を楽しまれていた様子でした。</p> <p>○7月2日 もりもりキッズの子供たちがにじいろに遊びに来てくれました。かわいい子供たちと握手したり、お話ししたりしました。可愛い笑顔に癒されました。</p> <p>特になし。</p>
---------------	---

<p>■ その他 全体質疑応答</p>	
<p>■ 質疑応答</p>	<p>Q（施設長より）：現在の風早の家の課題として、入所待ち人数が少ない状況ということが挙がっています。</p> <p>A（梅田より）：現在介護度3の方の申し込みは多いですが、介護度4・5の方の申し込みは少ないです。入所判定会では介護度4・5の方の点数が高くなり入所待機順位が上がるため、介護度3の方はすぐの入所には繋がりません。今後は他事業所にも声を掛けて利用申し込み者を増やしていく予定です。</p> <p>Q（施設長より）：地域に発信するとすれば、どこへ相談にいけばいいですか。</p> <p>A（町内会長より）：民生委員が一番よく知っているのではないですか。その民生委員についてですが、民生委員の任期は11月30日までで12月から入れ替わります。7つの地区に民生委員がおり栗井地区にも13名おりますが、高齢の方が多く体調不良で入院し辞められる方もいます。75歳未満で募集していますが（任期中75歳以上になるのは構わないとのこと）人員集めに苦労しており、区長、会長、役員にお願いに行き調整しています。退職者は時間があっても体調面や運転面に不安があるので若い人をお願いしたいが、若い人は仕事をしているため忙しく全体的に人の世話ができる者がいない状況です。</p>

Q（施設長より）：デイサービスかしまの利用状況はどうか。

A（中山より）：以前は曜日によってむらがありましたが、徐々に平均的になっています。夏の疲れ等課題もありますが、利用者が楽しめるよう

工夫したいと思っています。週 1 回デイサービスご利用の方で熱中症に罹っておられた方がいましたが、週 1 回と関わりが密でない方の早期発見は難しいと思いました。ご利用者様の体調変化に注意し、アクエリアス等でこまめに水分補給していきたいと思います。

Q（町内会長より）：朝から熱中症になる方もおられるから怖いですね。

A（中山より）：そうですね。高齢者はエアコンが嫌いな方が多いですから。帰りの送迎の際にはエアコンのスイッチを入れる事もあります。

（町内会長より）：特にここ数年毎年暑くなって来ている気がします。

（施設長より）：施設内は涼しいので、いつでも涼みにおいで下さい。

（町内会長より）：ご近所にここで開催される夏祭りを勧めています。

Q（施設長より）：小規模多機能にじいろも、中身を新しく変えている所ですが、説明をお願いします。

A（須賀より）：小規模多機能施設は在宅で生活している方が対象であり、必要な時に通いと訪問、泊まりを提供しています。

例えば服薬のため 5 分だけ訪問するというような臨機応変な対応もできます。

9 名まで泊まりは可能で、通いや訪問等で馴染みのスタッフがお世話をするので安心感があります。

できるだけご利用者様宅への訪問回数を増やし、家での生活の把握やその方に何が必要かを検討していきたいと考えています。

Q（評議員より）：私もそれを利用したいです。利用できますか？

A（須賀より）：残念ながらうちでは介護度を取得されている方しか利用はできませんが、要支援の方でも利用できる施設はあります。

Q（施設長より）：今までのお話の中で感じられた事をお話願えますか？

A（包括支援センターより）：はい。先程の小規模多機能についてですが、要支援の方も利用できるよになるといいですね。

Q（松山市役所より）：ミャンマーの方は何名でしたか？

A（施設長より）：6名です。

Q（松山市役所より）：期間は何年ですか？

A（施設長より）：3年間です。

（松山市役所より）：先程の熱中症についてですが、ご利用者だけでなく、職員の皆さんも熱中症には十分に気を付けて下さい。

（施設長より）：地域との交流や地域に融け込む活動を行っていく上で、今後困り事も増えていくかと思えます。地域の方にご相談させて頂く事も増えていくのではないかと思います。よろしくお願いします。

■連絡事項等

□次回、開催予定について

令和 元年 9月 24日（火）

詳細は、お送りする次月の案内文書を参照して下さい。